

ワークショップで皆さんからいただいたご意見（抜粋）

現在の施設の気になる点

公民館

- ・荷物や道具を置く場所がない
- ・バリアフリーになっていない
- ・会議室、部屋が使いづらい
- ・給湯室の設備不足

庁舎

- ・トイレが使いづらい
- ・エレベーターがない
- ・空調に不満がある
- ・ワンフロアになっていない
- ・全体的に老朽化が進んでいる
- ・気軽に入りにくい
- ・入口の待ち合いが狭い

文化センター・図書館

- ・ホールの稼働率が悪い
- ・2階で飲食できる場所がない

全体

- ・駐車場が少なく、点在している
- ・国道からの出入りが危険
- ・河川敷なので災害時に水害の不安がある
- ・飲食できる場所がない
- ・夜間に子どもの待ち合い場所がない

現在の施設のいいところ

公民館

- ・会議室が複数あり、小会議室や和室もあって利用しやすい
- ・利用料が無料で、気軽に利用できる
- ・利用時間が自由で夜遅くまで利用できる
- ・出入口が多くて便利
- ・飲食できる

庁舎

- ・コンパクトで使用しやすい
- ・職員との距離が近く親しみやすい
- ・職員の対応がいい

文化センター・図書館

- ・新しく明るくきれい
- ・ロビーが自由に利用できる
- ・ホールがきれい
- ・本の種類が豊富でたくさんある
- ・子どもが遊べるスペースがあって利用しやすい

全体

- ・エリア内に機能がまとまっている
- ・立地がいい



グループで話し合う参加者

感想



片山美代子さん
(塩之内)

週に1・2回、公民館を利用しています。建物が古くなって使いにくいところもあり、公民館は1階をメインにして、気軽に使える場所にしてほしいです。



安田 彩さん
(里方)

普段はあまり利用していませんが、災害に強い建物にしてほしい。キッズスペースがあって、温かみがある環境に優しく利用しやすい施設になってほしいですね。

お忙しい中、多数のご参加いただきありがとうございます。今回のワークショップでいただいた意見やアイデアをもとに、耐震性や老朽化などさまざまな課題の解決に向けて、複合施設基本計画を策定し、建設に向けて準備を進めていきます。

公民館と庁舎の複合施設建設 町民ワークショップを開催

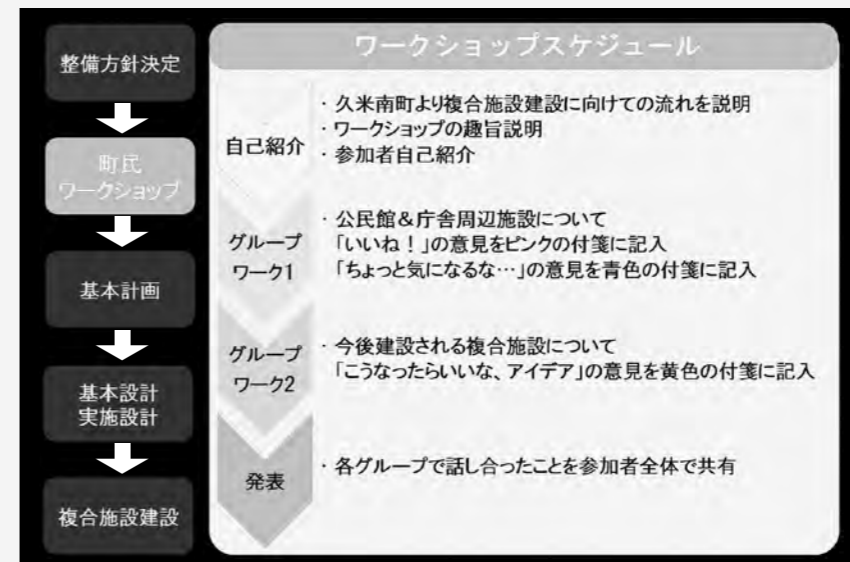


公民館と庁舎の機能を合わせ持つ複合施設の建設計画策定に向けて、町民の皆さんに親しまれ、便利で使いやすい施設とするため、9月29日と10月2日の2日間で計3回、皆さんと一緒に複合施設について考える「複合施設（公民館・庁舎）建設町民ワークショップ」を開催しました。現在の公民館・庁舎・周辺施設を使用して感じていること、これから建設する複合施設のアイデアなどについて5～6人のグループに分かれて、意見を出し合いました。今月は、ワークショップで皆さんからいただいた意見をご紹介します。

ワークショップとは

ワークショップとは、自由に意見を出し合ったり、お互いの理解を深めたりするために、地域づくりを進める上で有効な方法として活用されているものです。その場で思いついたことを発言したり、付箋に貼ったり、手や口を動かしながら作業を行うことで、自由なアイデアを引き出すことができます。今回のワークショップでは、町民43人（男性22人・女性21人）にご参加いただいて話し合い、グループで意見をまとめていきました。

建設までの流れ（予定）



現公民館と庁舎の課題

公民館

- 老朽化
築45年が経過し、雨漏りや壁のひび割れなどが発生している
- バリアフリー困難
段差はスロープで解消しているが、エレベーターが設置されていない

庁舎

- 老朽化
築47年が経過して老朽化が進み、維持管理費が増大している
- 耐震性不足
平成17年に実施した耐震診断の結果、強度が不足。防災拠点として不安がある
- バリアフリー困難
段差が多く、エレベーターも設置されておらず、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮されていない

全体

- 駐車場
駐車場が点在し、スペースも狭い

健康に感謝しながら遊ぶ日々

田丸 幸子

鏡には母と重なるわが姿

片山 純子